

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2024 年度の実績を次のとおり報告します。

報告日

2025年6月11日

企業・団体名

新江ノ島水族館

No	具体的な取組内容	2025年度の実績予定
1	環境保全活動（ビーチクリーン／街クリーン） ・ えのすいecoデー実施（2009年4月より実施 16年2か月継続） ➡毎月第3日曜日 水族館前の片瀬海岸西浜でビーチクリーンを開催。 - 全11回実施（累計回数173回） - 参加人数1,066人、年間ごみ回収量191.5kg - 毎月参加して下さる方、お散歩ついでに立ち寄ってくださった方など参加理由はさまざまですが、毎月多くの方にご参加いただき、環境意識の強さを感じます。また、江の島国際芸術祭との連動イベントで、「ビーチクリーンでアートパネルを作ろう」という企画に挑戦しました。  ・ えのすいeco 街クリーン（2021年5月より実施 4年1か月継続） ➡今年度も目の前の海岸に加え、街のごみ拾い活動も続けて参りました。 - 小さな取り組みですが片瀬江ノ島駅から水族館周辺を清掃しました。全7回（累計回数110回）、年間ごみ回収量7.8kg	引き続き、毎月第3日曜日にビーチクリーンを開催し、定期的に街クリーンを実施し、環境を考える活動を継続いたします。

(次ページへ続く)

No	具体的な取組内容	2025年度の取組予定
2	環境保全活動（フィールド活動） ・江の島・フィッシャーマンズ・プロジェクトへの参画 江の島の海や漁業の大切さを学ぶ体験学習や、海を守るための環境保全活動を行っている団体のプロジェクトに参画し、海中ごみ拾いや海藻調査を実施。   ・江の島潜水生物調査実施 この調査は、月に1回以上同じ海域で潜水調査を行い、刻々と変化している江の島の海が今どうなっているのかを知り、季節的な変化やそのときの生物相を調べようという目的の活動です。 ・2024年 ウミガメ類のフィールド調査報告 相模湾沿岸における野生動物の状況を知るためのフィールド活動の一環としてウミガメ類の漂着（ストランディング）、上陸、産卵状況を調べました。今年度のストランディング状況は、当館に連絡があったのは17件、実際に現場で調査を行ったのは8件でした。	引き続き、各種プロジェクトに参画し、環境保全に関する調査・活動を行います。

（次ページへ続く）

No	具体的な取組内容	2025年度の取組予定
3	持続可能な開発 ・2025年3月電力契約見直し。2025年4月より再エネ100%電気を導入。かながわ再エネ電力利用事業者に認定されました。 ・館内の一部空調を交換、照明をLEDに変更し、二酸化炭素排出削減に務めた。 ・昨年続き今年2回目の開催となる「Bistroえのすい」を開催。当館と、持続可能な海を目指し、フードイベントを通して啓発活動を行っているシェフチーム「一般社団法人Chefs for the Blue」との取り組みで、閉館後の水族館を利用して相模湾で水揚げされた魚介を利用してトップシェフが手がける料理とともに相模湾の魅力や海の現状を知り、いま自分たちができること、未来につなげていくことをテーマにトークセッションをおこないました。 ・2025年2月 江の島むせきつい海岸どうぶつ図鑑刊行 旧館時代からこれまで35年以上調査をおこなってきた江の島の海岸で見られる無脊椎動物をまとめた「江の島むせきつい海岸どうぶつ図鑑」を刊行。実際におこなってきた 旧・江の島水族館から新江ノ島水族館のスタッフが、調査時のようすや生き物、江の島のこれまでやこれからを語るトークイベントも実施しました。  館内で販売しているカプセルトイのカプセルをはじめ、不要となった素材を再利用した作品づくりを開催しました。 ・いつでもワークショップ「ぼんやり光る☆クラゲのランタン作り」 ・ちょっぴりワークショップ「えのすいロゼット～20周年をお祝いしよう！」 ・秋だ！祭りだ！ecoまつり！	各種取り組み、イベントを企画いたします。
4	体験活動 ・江の島に続く不思議な道～トンボロを歩こう～ ・砂浜へでかけよう ・海へでかけよう～はじめての親子でワイワイ磯観察～ ・水中ドローン潜航調査ライブ中継 Vol.7～Vol.9 地元の海の環境を知り学び体験するプログラムを開催	引き続き、地元の海の環境を学び体験できる、各種プログラムを企画いたします。